

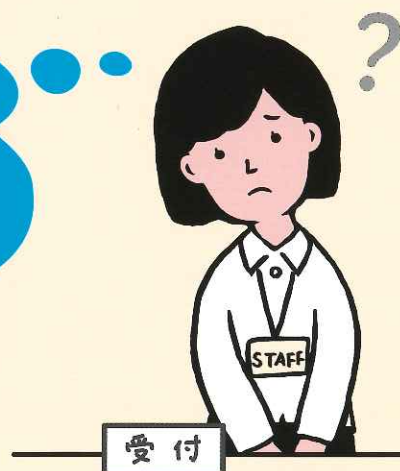
“きこえない・
きこえづらい”

“みえない・
みえづらい” 方と

対面した際に

どう対応すれば良いのか
分からなかった

そういった経験を
お持ちではないですか？



障害者差別解消法の施行や2020年オリンピック・パラリンピック開催などに向けて、障害者が文化施設に安心して来場できる環境作り「アクセシビリティ」の必要性が高まっています。

本講座では視覚・聴覚障害当事者から、障害とはどういったことなのか・どのような対応をするとバリアが解消されるかを学び、アクセシビリティの向上を目指します。

文化施設

でのアクセシビリティを考え、実践する

お出かけ支援講座

視覚障害者お迎え編

講師
美月めぐみ

2017年 11月4日(土)

レクチャー | 10:00 ~ 12:30

ワークショップ | 13:30 ~ 16:00

聴覚障害者お迎え編

講師
廣川麻子

2017年 11月11日(土)

レクチャー | 10:00 ~ 12:30

ワークショップ | 13:30 ~ 16:00

会場 あうるすぽっと（豊島区立舞台芸術交流センター）3F 会議室 B

主催：あうるすぽっと（公益財団法人としま未来文化財団）、豊島区

協力：NPO 法人シアター・アクセシビリティ・ネットワーク、演劇結社ばっかりばっかり

助成：平成 29 年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業、一般財団法人地域創造



お出かけ支援講座

文化施設でのアクセシビリティを考え、実践する

視覚障害者お迎え編

2017年11月4日(土)

講師：美月めぐみ

聴覚障害者お迎え編

2017年11月11日(土)

講師：廣川麻子

会場 あうるすぽっと3F 会議室B

参加費 (各日)

- レクチャー+ワークショップ・・・1,500円 (定員20名)
- レクチャーのみ受講・・・・・・・・・・1,000円 (定員70名)

※視覚障害者お迎え編・聴覚障害者お迎え編それぞれに申込み・参加費が必要です

対象

- アクセシビリティの知識の必要性を感じている方
- 文化施設の職員
- 公演・展示などの窓口に立たれる方

申込方法 あうるすぽっとホームページ <http://www.owlspot.jp/>よりお申し込み下さい。

先着順、定員に達し次第締め切り。

※受講にあたり、手話通訳及びUDトークによる文字支援をご希望の方は、その旨を明記の上、お申込みください。

講師プロフィール

視覚障害者お迎え編

美月めぐみ (みづき・めぐみ)

1964年福島県生まれ。先天性の視覚障害。1985年筑波大学附属盲学校卒。1995年「こうばこの会」で、朗読劇に出演しつつ、脚本・演出・劇中歌の作詞・作曲も担当。2006年より鈴木大輔に師事。現在、演劇結社ぱっかりぱっかり所属の女優として活動中。バリアフリー映画鑑賞推進団体「CityLights」副代表。自身、30年来の演劇ファンとして、劇場にも足繁く通っている。



聴覚障害者お迎え編

廣川麻子 (ひろかわ・あさこ)

1972年東京生まれ。和光大学在学中の1994年に日本ろう者劇団入団。2009年に1年間、英国で演劇研修。俳優、制作、ワークショップ、企画運営など、演劇を中心とした活動を展開中。演劇企画団体「ヒロカワ企画」主宰、観劇支援団体「NPO 法人シアター・アクセシビリティ・ネットワーク」理事長。平成27年度(第66回)文化庁芸術選奨・新人賞を受賞。



講座スケジュール (両日とも)

文字支援・手話通訳付き

レクチャー 10:00 ~ 12:30

障害当事者自ら、障害によって感じていること、障害の程度による違い、またどういったバリアが存在しているのかを説明し、「すぐ出来ること」「知識が必要なこと」「プロの助けが必要なこと」の各段階に分け、どのようなサポートが可能で、その際どういったコスト・人手が掛かるのかを交えながら学びます。

休憩

ワークショップ 13:30 ~ 16:00

レクチャーを元に参加者で障害者をお迎えするシミュレーションを行い、サポートのテクニックを習得していきます。希望者には実習(11月中を予定)も行います。

会場・問い合わせ

あうるすぽっと (豊島区立舞台芸術交流センター)
Tel 03-5391-0751 Fax 03-5391-0752
E-mail: owlspotbf@gmail.com
<http://www.owlspot.jp>
〒170-0013 東京都豊島区東池袋 4-5-2 ライズアリーナビル 3F

東京メトロ 有楽町線「東池袋駅」6・7番出口より直結
JR他「池袋駅」東口よりグリーン大通り直進徒歩10分
都電荒川線「東池袋四丁目駅」より徒歩2分

